





かけ算の九九の「2の段」と「5の段」を覚えましょう。

2の段	
$2 \times 1 = 2$	にいちが に
$2 \times 2 = 4$	ににんが し
$2 \times 3 = 6$	にさんが ろく
$2 \times 4 = 8$	にしが はち
$2 \times 5 = 10$	にご じゅう
$2 \times 6 = 12$	にろく じゅうに
$2 \times 7 = 14$	にしち じゅうし
$2 \times 8 = 16$	にはち じゅうろく
$2 \times 9 = 18$	にく じゅうはち

2ずつ増えています

5の段	
$5 \times 1 = 5$	ごいちが ご
$5 \times 2 = 10$	ごに じゅう
$5 \times 3 = 15$	ごさん じゅうご
$5 \times 4 = 20$	ごし にじゅう
$5 \times 5 = 25$	ごご にじゅうご
$5 \times 6 = 30$	ごろく さんじゅう
$5 \times 7 = 35$	ごしち さんじゅうご
$5 \times 8 = 40$	ごは しじゅう
$5 \times 9 = 45$	ごっく しじゅうご

5ずつ増えています



例題 2

□にあてはまる数はいくつですか。

$$5 \times \square = 45$$

答え 9

[例題 2 の解説]

5の段で45になるのは  $5 \times 9 = 45$  です。

ポイントまとめ

- 数を何倍かにすることを<sup>なんばい</sup>かけ算といいます。
- かけ算は <sup>かける</sup> × という<sup>きごう</sup>記号を使います。
- 2の段、5の段の九九を覚えましょう。